

ぴっぴろ ニュース

このニュースのバックナンバーが
ホームページになっています

<http://www.yuko-akagi.com/>
e-mail: yuko-akagi@nifty.com

くらしをつつむ住まいの設計

やさしさとゆとりのステージ

赤木裕子住宅設計室

赤木住研

赤木裕子住宅設計室工務部

〒300-1152 稲敷郡阿見町荒川本郷1343-85

TEL 029-842-3027 FAX 029-842-6601

スタッフ

◆あがぎゆうこ ◆さとうけいこ ◆いけだゆきよ ◆くりやまとしひこ

見せる建物より使う建物

最近受講したセミナーで、たいへんステキな言葉を耳にしました。

『見せる建物より、使う建物』

金沢の旧紡績工場を、市が市民の芸術活動を支援する施設にリフォームした時のコンセプトだそうです。

これこそ、私が住宅設計をするにあたって一番大切に思っていることだったのです。

『住まいはくらしの器』であると考え、住む人の立場にたった、くらしやすい家を・・・これからも自身を持って造り続けたいと思います。

悔いのない住まいづくり

2月21日、講師として《リフォームについて》お話をする機会をいただきました。

リフォームのプランづくりで、構造を考慮することはもちろんですが、発想の転換・創意工夫が大切であると考えています。

要望を伝える時は、「これは無理だろう」と思い込みであきらめることなく、夢と希望を話していただきたいと思います。

そして、発想の転換・創意工夫・・・提案するのは設計者である私たちの仕事です。

悔いのない住まいづくりをしてください。

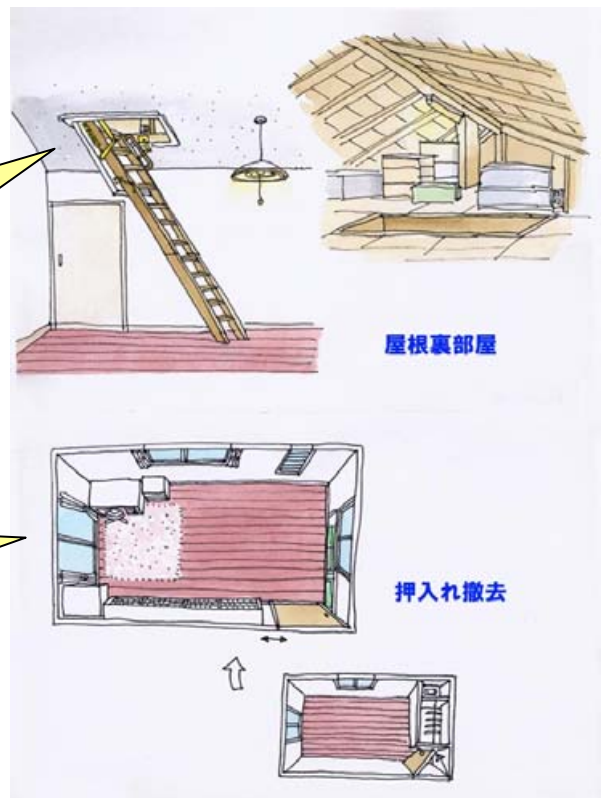


つくば市
川浪せつ子様

子供3人が大きくなるにつれて、物が増え、収納の少ない住宅の悩みを解決すべく、屋根裏収納をつけてもらいました。当初の予定より、ずいぶん大きな屋根裏面積を工事して頂いたにもかかわらず、工期は二日。おまけに料金も本当に良心的で、感激しました。

子供に一部屋ずつあげることはできなかったもので、10.5畳の部屋だったところを、押入を取り払い、12畳にしました。スケッチでは、一部屋になっていますが、長男が大学生になって、家を出るまでは、二つに区切って二人で使っていました。

赤木さんとは、23年もお付き合いさせて頂いております。11年前に建売住宅が当たり、入居してからは、色々とリフォームをして頂きました。それをイラストにしてみました。



新しく窓も造って、明るく風通しもよくなりましたね！

最近のできごと

ネットは便利?

ある日の新聞記事にこんな文章が載っていました。「日常的にちょっとした連絡ですらメールでやりとりをする。挨拶をしても相手から返事がなく、言葉を交わすよりパソコン画面に向かう人が多い。同僚が何を求めているのか読み取れずストレスがたまる。このような社内風土に、今もなじめない・・・」

この話をしてくれた人はどんな方でしょう。女性、男性、若い人、それとも中年でしょうか? いずれにしてもネット社会の便利さに心を奪われ、生活習慣としたとき、何らかの弊害が身に迫るのではないかと危惧していた時に、このネット生活のあり方に一石を投じてくれる人がいてくれて安心しました。

ゆったりとした時間や不便な事も大事にしましょう。栗山

古きよき思い出

お正月も終わりましたが、年末からお正月にかけていつも思い出す事があります。おせちを作ったり正月飾りをするときに両親や祖父祖母から「これはね・・・」と言い伝えを教えてもらいながら「ふーん」と聞いてはいても全く意味がわからないまま、手伝いをした事、みんなで一緒に何かをやる事が嬉しかった事を。今は、衣・食・住すべてにおいて恵まれすぎていて季節感もほとんど無くなってしまったことはとても寂しく思いますね。その家庭ならではの伝統を代々に伝えていくことは古いかもしれませんが、大切なことのように思います。佐藤

お家が見つかりました

1年がかりで探していた住居を、今年始め、ようやく見つけることができました。売買契約・登記を無事に済ませ、いよいよ二人の要望を形にする作業に入ったところです。

楽しいはずの作業とは裏腹に、ケンカがしばしばの最近。住まいに対する思い入れはお互い同じなのに、内容は食い違いただけ・・・価値観が同じだと思って結婚したはずなのに、こんなにも意見が違うなんて、エッ?!!と思うほどです。果たして二人の理想のお家は本当に完成するのか?!!不安あり、笑いあり、怒りもありのお家づくり。建築士としてはもとより、住居人として本当に楽しみになってきています。池田

忙しい日々の暮らしの中で、ちょっと立ち止まる。。。余裕が心豊かと思いました♪

江戸崎に建つ ブティック併用住宅

外壁は無垢板張りでログハウス風にデザインしました。

内部も自然素材で風情があります。

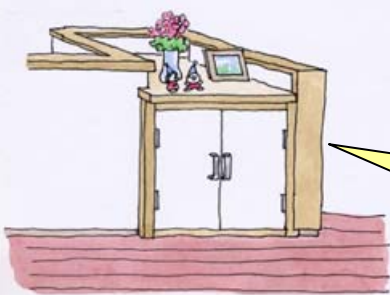


2005年4月完成・オープン



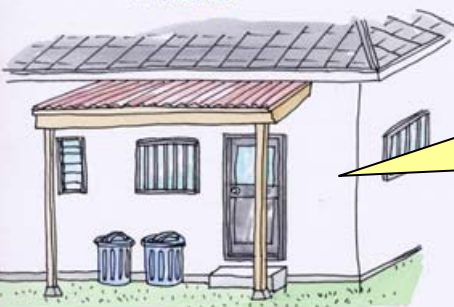
川浪さん作成の完成予想図です

川浪さんは建築パース(完成予想図)を描く仕事をされています。最近では水彩スケッチにも目覚め、日々、多方面でご活躍中!



戸棚作成

階段の上のデッドスペース、壁をくり抜いて、収納を作ってもらいました。あまり使わないものを入れるのに便利です。



玄関口ひさし

勝手口には、ゴミ箱など色々なものを置いていましたが、雨の時には、濡れるので困っていました。ひさしを新たにつけることで、雨の日でも、利用できるスペースになりました。また、北向きで、冬は風が強く台所が寒かったのですが、ひさしをつけたことで、風向きが変わったのでしょうか、台所が冬でも以前より暖かになりました。

「ちょっとした工夫で・・・快適な暮らしを！」を实践。